

事務事業評価シート

評価年度	令和元年度	対象事業年度	平成30年度
------	-------	--------	--------

所属・担当者氏名	保健部 介護保険課 介護保険給付係 寺元 正	評価責任者 (担当課長)	介護保険課長 吉岡昭人
----------	------------------------	--------------	-------------

1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称	介護保険事業(介護給付適正化事業)	② 整理番号	02060302-002
③ 第4次総合計画の施策の体系	章	心豊かな市民・教育・福祉	
	節	安心と健康、生きがいのある福祉社会の実現	
	項	高齢者福祉の充実	
	号	要介護者や要支援者が安心な暮らしづくり	
④ 関連する個別計画	大和高田市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画	⑥ 事務の種類	自治事務
⑤ 根拠法令・条例等	介護保険法、大和高田市介護保険条例、同条例施行規則		

2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	介護給付適正化に関する取組は、非常に困難かつ専門的な知識を必要とすることから、国民健康保険中央会作成の介護給付適正化システムを活用することにより、比較的容易に不適切な給付等を把握することができ、効率的に介護給付の適正化を図る。
② 対象 (誰・何を対象として)	要介護認定サービス利用者及び、介護保険サービス事業者
③ 手段 (どのようなやり方で)	現在保有している国保連合会給付実績データと認定データから、給付内容と利用者の心身状況を突合しサービスの内容と給付実績を把握する。
④ 成果 (どのような効果を得ようとしているのか)	利用者に対する無駄なサービスを見直すことにより、安易なサービス提供の意識を変えとともに、介護報酬の過大な請求を抑え、介護給付費の適正な支出を図る。

3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移

※概算人件費は「人件費計算シート」による

(単位：千円,人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 直接事業費	554	1,124	1,144	1,259	(予算) 1,166
② 概算人件費	(0.60) 1,570	(0.60) 1,552	(0.60) 1,545	(0.60) 1,547	
(関与比率)一般職員	(0.10) 730	(0.10) 712	(0.10) 705	(0.10) 707	
(関与比率)嘱託職員					
(関与比率)臨時職員	(0.50) 840	(0.50) 840	(0.50) 840	(0.50) 840	
③ 合計(①+②)	2,124	2,676	2,689	2,806	
④ 特定財源 (国・県支出金、市債など)					(当初予算)
⑤ 一般財源(③-④)	2,124	2,676	2,689	2,806	

4. 評価指標

種類	指標名	指標の算出方法等	実績値			
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	① 抽出回数	回数	12 回	12 回	12 回	12 回
	②					
成果指標	① 警告数	警告件数	840 件	1,195 件	1,452 件	1,016 件
	②					
効率指標	① 警告1件当たりのコスト	直接事業費/警告件数	659 円	939 円	858 円	1,239 円
	②					

5. 項目別評価

評価の視点	3段階評価	評価の根拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)	A	介護給付費等適正化事業は、国の指針を踏まえて全国都道府県で平成20年度から「介護給付適正化計画」を策定、それに基づき市町村が取り組んでいる事業である。
②有効性 (成果は向上していますか、向上していない場合向上のために改善の余地はありますか)	A	奈良県国保連合会のシステム活用により、月1回の割合で抽出し、前月審査サービス分の結果を点検しており、成果の向上につながっている。
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、不適切な場合改善の余地はありますか)	A	平成28年度に奈良県国保連合会負担金の上昇によりコストが増加したが、これは介護と医療との突合が奈良県国保連合会委託になったこともあるためである。市としてコスト削減の努力を進めており、現時点でこれ以上のコスト削減は困難である。

6. 今後の方向性 A 現状のまま継続、B 見直し（重点化、縮小、統合など）のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善・見直しの内容（「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。）
A	<input type="checkbox"/> 人件費の重点化 <input type="checkbox"/> 予算の重点化 <input type="checkbox"/> 事業の縮小 <input type="checkbox"/> 事業の統合 <input type="checkbox"/> 実施内容の変更 <input type="checkbox"/> その他

7. 2次評価 A 現状のまま継続、B 見直し（重点化、縮小、統合など）のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善内容・改善計画（「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。）